

# 「海外インフラプロジェクトに携わる技術者の評価について」

---

令和3年3月  
企画部技術管理課

令和3年4月1日以降に入札契約手続きを開始する案件から適用。  
 今後の海外進出や技術者の国内・海外間での相互活用を促進するため、海外インフラプロジェクトに従事した本邦企業の技術者の実績を認定し、国内の実績と同等評価。  
 上記における技術者の工事成績については、評定点がなく加点は行わない。  
海外実績における優良な技術者を評価。海外インフラプロジェクトの表彰制度を活用

## 評価方法

工事の「施工能力評価型」の場合の例



「技術者の能力等」における評価項目	認定・表彰実績の評価への反映
工事实績	認定された海外実績を国内の実績と同様に評価  国発行の認定証により海外実績を工事实績情報システム（コリンズ）に登録可能となり、実績証明に活用可能
工事成績	海外実績は、国内における工事成績として設定できないため <u>加点は行わない</u>
海外インフラプロジェクト優良技術者	海外インフラプロジェクトの表彰制度を活用し、表彰された技術者を海外インフラプロジェクト優良技術者として <u>加点評価</u>  「国土交通大臣賞」・「国土交通大臣奨励賞」の受賞実績を評価



# ・工事関係

## 改定前

## 改定後

( ): 配点



評価項目		
技術者の能力 (20)	工事成績	工事成績評定(8)
		安全対策の評定(6)
		新技術の活用実績(2)
		継続教育(CPD)の単位取得(2)
		高度なマネジメント(PPP)の実施実績(1)
		学会誌や協会誌等への執筆や投稿、発表論文などの実績(1)
企業の能力 (19)	企業の能力	同種の施工実績(8)
		工事成績(8)
		週休2日取組(2)
		国土技術開発賞の受賞企業(1)
その他 (1)		WLB推進企業(1)
合計 40点		

評価項目		
技術者の能力 (20)	工事成績	工事成績評定(8)
		安全対策の評定(6)
	その他 (6)	新技術の活用実績(2)
		<b>海外インフラプロジェクト優良技術者(4)</b>
		継続教育(CPD)の単位取得(2)
		高度なマネジメント(PPP)の実施実績(1)
	学会誌や協会誌等への執筆や投稿、発表論文などの実績(1)	
企業の能力 (19)	企業の能力	同種の施工実績(8)
		工事成績(8)
		週休2日取組(2)
		国土技術開発賞の受賞企業(1)
その他 (1)		WLB推進企業(1)
合計 40点		

**改定前**

評価項目		
技術者の能力 (11)	同種・類似施工実績(2)	
	継続教育 (CPD)の単位取得(1)	
	工事成績	工事成績評価(3)
		安全対策の評価(2)
	新技術の活用実績(2)	
難工事指定対象工事の実績(1)		
企業の能力等 (19)	企業の能力 (16)	同種・類似の施工実績(3)
		維持修繕工事等の施工実績(3)
		工事成績(4)
		難工事指定対象工事の実績(1)
		優良工事・安全工事・社会貢献表彰等 (2)
		週休2日取組(2)
		登録基幹技能者の配置(1)
		< 担当技術者の資格 > (1)
	< BIM/CIM活用工事の実績 > (1)	
	地域貢献 精度 (3)	災害活動実績(2)
災害協定締結有無(1)		
ボランティアによる地域貢献(1)		



**改定後**

( ): 配点  
< > : 適用工事において評価

評価項目			
技術者の能力 (11)	同種・類似施工実績(2) <b>海外インフラプロジェクト認定実績を含む</b>		
	工事成績	工事成績評価(3)	
		安全対策の評価(2)	
	その他 (4)	継続教育 (CPD)の単位取得(1)	
		新技術の活用実績(2)	
<b>海外インフラプロジェクト優良技術者(4)</b>			
難工事指定対象工事の実績(1)			
企業の能力等 (19)	企業の能力 (16)	同種・類似の施工実績(3)	
		維持修繕工事等の施工実績(3)	
		工事成績(4)	
		難工事指定対象工事の実績(1)	
		優良工事・安全工事・社会貢献表彰等 (2)	
		週休2日取組(2)	
		登録基幹技能者の配置(1)	
		< 担当技術者の資格 > (1)	
	< BIM/CIM活用工事の実績 > (1)		
	地域貢献 精度 (3)	災害活動実績(2)	
災害協定締結有無(1)			
ボランティアによる地域貢献(1)			

## 改定前

## 改定後

( ): 配点  
< > : 適用工事において評価

評価項目		
技術者の能力 (14)	同種・類似施工実績(2)	
	継続教育 (CPD)の単位取得(1)	
	工事成績	工事成績評価(5)
		安全対策の評価(3)
	新技術の活用実績 (2)	
難工事指定対象工事の実績 (1)		
企業の能力等 (19)	企業の能力	同種・類似の施工実績(3)
		維持修繕工事等の施工実績(3)
		工事成績(6)
		難工事指定対象工事の実績 (1)
		優良工事・安全工事・社会貢献表彰等 (2)
		週休2日取組(2)
	貢献度 (3)	登録基幹技能者の配置 (1)
		< 担当技術者の資格 > (1)
		< BIM/CIM活用工事の実績 > (1)
		災害活動実績(2)
災害協定締結有無(1)		
ボランティアによる地域貢献(1)		



評価項目		
技術者の能力 (14)	同種・類似施工実績(2) <b>海外インフラプロジェクト認定実績を含む</b>	
	工事成績	工事成績評価(5)
		安全対策の評価(3)
	その他 (4)	継続教育 (CPD)の単位取得(1)
		新技術の活用実績(2)
<b>海外インフラプロジェクト優良技術者(4)</b>		
難工事指定対象工事の実績 (1)		
企業の能力等 (22)	企業の能力 (19)	同種・類似の施工実績(3)
		維持修繕工事等の施工実績(3)
		工事成績(6)
		難工事指定対象工事の実績 (1)
		優良工事・安全工事・社会貢献表彰等 (2)
		週休2日取組(2)
	貢献度 (3)	登録基幹技能者の配置 (1)
		< 担当技術者の資格 > (1)
		< BIM/CIM活用工事の実績 > (1)
		災害活動実績(2)
災害協定締結有無(1)		
ボランティアによる地域貢献(1)		

## 改定前

評価項目	
技術者の能力 (14)	同種・類似施工実績(2)
	継続教育(CPD)の単位取得(1)
	工事成績
	工事成績評価(5)
	安全対策の評価(3)
新技術の活用実績(2)	
難工事指定対象工事の実績(1)	
企業の能力等 (26)	同種・類似の施工実績(3)
	維持修繕工事の施工実績(6)
	工事成績(6)
	難工事指定対象工事の実績(1)
	優良工事・安全工事・社会貢献表彰等(2)
	週休2日取組(2)
	遠方地への支援活動(2)
	登録基幹技能者の配置(1)
	<担当技術者の資格>(1)
	<BIM/CIM活用工事の実績>(1)
	<i-ConstructionにおけるICTの活用>(2)
	<手持ち工事量>(2)
	地域貢献精度 (7)
災害活動実績(2)	
災害協定締結有無(2)	
ボランティアによる地域貢献(1)	
自由設定項目(2)	



## 改定後

( ): 配点  
< > : 適用工事において評価

評価項目	
技術者の能力 (14)	同種・類似施工実績(2) <b>海外インフラプロジェクト認定実績を含む</b>
	工事成績
	工事成績評価(5)
	安全対策の評価(3)
	その他 (4)
継続教育(CPD)の単位取得(1)	
新技術の活用実績(2)	
<b>海外インフラプロジェクト優良技術者(4)</b>	
難工事指定対象工事の実績(1)	
企業の能力等 (26)	同種・類似の施工実績(3)
	維持修繕工事の施工実績(6)
	工事成績(6)
	難工事指定対象工事の実績(1)
	優良工事・安全工事・社会貢献表彰等(2)
	週休2日取組(2)
	遠方地への支援活動(2)
	登録基幹技能者の配置(1)
	<担当技術者の資格>(1)
	<BIM/CIM活用工事の実績>(1)
	<i-ConstructionにおけるICTの活用>(2)
	<手持ち工事量>(2)
	地域貢献精度 (7)
災害活動実績(2)	
災害協定締結有無(2)	
ボランティアによる地域貢献(1)	
自由設定項目(2)	

# 評価項目・区分詳細【技術提案評価型（S型WTO段階選抜）】

評価項目		配点				
		8点	6点	4点	2点	0点
過去15年間の同種工事成績 (1件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>配置予定技術者の同種・類似工事の施工実績として提出された企業が得た「工事成績」で評価</li> <li>地方整備局等が発注する過去15年に完成した工事が対象</li> <li>上記実績がない場合は「見なし65点」</li> </ul>	82点以上	81点以上 82点未満	80点以上 81点未満	79点以上 80点未満	65点以上 79点未満 実績無し (見なし65点)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記の配置予定技術者の同種・類似工事の施工実績として提出された企業が得た「工事成績」の内訳(項目別評定点)の「安全対策」の評定点を対象に得点率(評定点/満点)にて加点</li> </ul>	6点		3点		0点
技術者の能力(20点)  その他 (最大6点)	新技術の活用実績  配置予定技術者の同種・類似工事の施工実績として提出された工事におけるNETIS等に掲載された技術の活用件数	2点		1点		0点
	海外インフラプロジェクト優良技術者  ・「海外インフラプロジェクト優秀技術者 国土交通大臣賞 もしくは国土交通大臣奨励賞」を受賞 ・過去4年間(表彰年度)・港湾空港関係除く	4点以上		1件以上 4件未満		1件未満
	海外インフラプロジェクト優良技術者  ・「海外インフラプロジェクト優秀技術者 国土交通大臣賞 もしくは国土交通大臣奨励賞」を受賞 ・過去4年間(表彰年度)・港湾空港関係除く	4点		0点		
	海外インフラプロジェクト優良技術者  ・「海外インフラプロジェクト優秀技術者 国土交通大臣賞 もしくは国土交通大臣奨励賞」を受賞 ・過去4年間(表彰年度)・港湾空港関係除く	大臣賞表彰 もしくは 大臣奨励賞 有り		表彰無し		
	継続教育(CPD)単位の取得状況  配置予定技術者が年間取得単位以上を取得した場合に評価	2点		0点		
	継続教育(CPD)単位の取得状況  配置予定技術者が年間取得単位以上を取得した場合に評価	年間推奨単位を取得		年間推奨単位未満		
	高度なマネジメント(PPP等)の実施実績  ・事業促進PPP、PM/CM、技術協力業務(ECI)の実績を評価 ・過去4年間に完成した工事が対象	1点		0点		
高度なマネジメント(PPP等)の実施実績  ・事業促進PPP、PM/CM、技術協力業務(ECI)の実績を評価 ・過去4年間に完成した工事が対象	実績有		実績無			
学会誌や協会誌等への執筆や投稿、発表論文などの実績  ・学会誌や協会誌等への執筆や投稿、発表論文などの実績を有する場合に評価する。 ・評価対象は過去4年間(掲載日)	1点		0点			
学会誌や協会誌等への執筆や投稿、発表論文などの実績  ・学会誌や協会誌等への執筆や投稿、発表論文などの実績を有する場合に評価する。 ・評価対象は過去4年間(掲載日)	実績有		実績無			

# 評価項目・区分詳細【技術提案評価型（S型WTO以外）】

評価項目		配点								
		2点		1点		0.5点		0点		
技術者の能力（11点）	配置予定技術者の同種・類似工事実績	同種性が認められる	地方整備局等もしくは「海外インフラプロジェクト実績認定工事」							
			以外の国の機関、政府関係機関 都道府県・政令市等							
		市町村・民間								
		類似	地方整備局等もしくは「海外インフラプロジェクト実績認定工事」							
	市町村・民間									
	配置予定技術者の工事成績	・配置予定技術者の同種・類似工事の施工実績として提出された企業が得た「工事成績」で評価 ・地方整備局等が発注する過去8年に完成した工事が対象 ・上記実績がない場合は「見なし65点」		3点	2.5点	2点	1.5点	1点	0.5点	0点
		・上記の配置予定技術者の同種・類似工事の施工実績として提出された企業が得た「工事成績」の内訳（項目別評定点）の「安全対策」の評定点を対象に得点率（評定点 / 満点）にて加点		83点以上	82点	81点	80点	79点	76点以上 79点未満	65点以上 76点未満 実績無し (見なし65点)
	その他 (最大4点)	継続教育(CPD)単位の取得状況	配置予定技術者が年間取得単位以上を取得した場合に評価	2点		1点		0点		
			年間推奨単位を取得	得点率90%以上		得点率80%以上 90%未満		得点率80%未満		
		新技術の活用実績	配置予定技術者の同種・類似工事の施工実績として提出された工事におけるNETIS等に掲載された技術の活用件数	1点		0点				
年間推奨単位を取得				年間推奨単位未済						
海外インフラプロジェクト優良技術者		・「海外インフラプロジェクト優秀技術者 国土交通大臣賞」もしくは「国土交通大臣奨励賞」を受賞 ・過去4年間(表彰年度)・港湾空港関係除く	2点		1点		0点			
			4件以上	1件以上 4件未満		1件未満				
難工事指定対象工事の実績	中部地整(港湾空港関係除く)の発注した難工事指定対象工事のうち、元請けとして完成・引き渡した工事実績を評価	4点		0点						
		大臣賞表彰 もしくは 大臣奨励賞 有り		表彰無し						
		1点	0点							
		実績有		実績無						

# 評価項目・区分詳細【施工能力評価型（本官・分任官）】

評価項目		配点						
		2点		1点		0.5点		0点
技術者の能力（14点）	配置予定技術者の同種・類似工事実績	同種性が認められる	地方整備局等もしくは「海外インフラプロジェクト実績認定工事」					
			以外の国の機関、政府関係機関 都道府県・政令市等					
			市町村・民間					
		類似	地方整備局等もしくは「海外インフラプロジェクト実績認定工事」					
			市町村・民間					
配置予定技術者の工事成績	・配置予定技術者の同種・類似工事の施工実績として提出された企業が得た「工事成績」で評価 ・地方整備局等が発注する過去8年に完成した工事が対象 ・上記実績がない場合は「見なし65点」	5点	4点	3点	2点	1.5点	1点	0点
		83点以上	82点	81点	80点	79点	76点以上 79点未満	65点以上 76点未満 実績無し (見なし65点)
		上記の配置予定技術者の同種・類似工事の施工実績として提出された企業が得た「工事成績」の内訳（項目別評定点）の「安全対策」の評定点を対象に得点率（評定点 / 満点）にて加算		3点		2点		0点
その他（最大4点）	継続教育（CPD）単位の取得状況	配置予定技術者が年間取得単位以上を取得した場合に評価	1点	0点				
		年間推奨単位を取得	年間推奨単位未滿					
	新技術の活用実績	配置予定技術者の同種・類似工事の施工実績として提出された工事におけるNETIS等に掲載された技術の活用件数	2点	1点	0点			
			4件以上	1件以上 4件未滿	1件未滿			
	海外インフラプロジェクト優良技術者	・「海外インフラプロジェクト優秀技術者 国土交通大臣賞 もしくは国土交通大臣奨励賞」を受賞 ・過去4年間（表彰年度）・港湾空港関係除く	4点	0点				
大臣賞表彰 もしくは 大臣奨励賞 有り			表彰無し					
難工事指定対象工事の実績	中部地整（港湾空港関係除く）の発注した難工事指定対象工事のうち、元請けとして完成・引き渡した工事実績を評価	1点	0点					
		実績有	実績無					



# • 業 務 関 係

## 【プロポーザル方式】

### 改定前

評価項目・配点			
企業 1 1	業務実績	5	
	業務成績	4	
	業務信頼度（優良表彰の有無）	2	
管理技術者 2 4	資格	5	
	業務実績	5	
	業務成績	1 0	
	CPD	2	最大 4
	幅広い取り組み姿勢	2	



### 改定後

評価項目・配点			
企業 1 1	業務実績	5	
	業務成績	4	
	業務信頼度（優良表彰の有無）	2	
管理技術者 2 4	資格	5	
	業務実績	5	
	業務成績	1 0	
	CPD	2	最大 4
	幅広い取り組み姿勢	2	
<b>海外インフラプロジェクト優良技術者</b>	<b>4</b>		

ウエイトを変更しないよう内数とする

## 【総合評価落札方式】

### 改定前

評価項目		配点							
		管理技術者		担当技術者		管理技術者 担当技術者		管理技術者 照査技術者	
企業 10	業務実績	2		2		2		2	
	業務成績	4		4		4		4	
	業務信頼度 (優良表彰の有無)	2		2		2		2	
	業務拠点	2		2		2		2	
技術者 20	資格	3		3		3		3	
	業務実績	3		3		3		3	
	業務成績	10		10		10		10	
	CPD	2	最大 4	1	最大 2	1	最大 2	1	最大 2
	幅広い取り組み姿勢	2		1		1		1	
	照査技術者資格 【国土交通省登録技術者資格関連】	-		-		-		2	
	担当技術者資格 【国土交通省登録技術者資格関連】	-		2		2		-	



### 改定後

評価項目		配点							
		管理技術者		担当技術者		管理技術者 担当技術者		管理技術者 照査技術者	
企業 10	業務実績	2		2		2		2	
	業務成績	4		4		4		4	
	業務信頼度 (優良表彰の有無)	2		2		2		2	
	業務拠点	2		2		2		2	
技術者 20	資格	3		3		3		3	
	業務実績	3		3		3		3	
	業務成績	10		10		10		10	
	CPD	2	最大 4	1	最大 2	1	最大 2	1	最大 2
	幅広い取り組み姿勢	2		1		1		1	
	<b>海外インフラプロジェクト 優良技術者</b>	<b>4</b>	4	<b>2</b>	2	<b>2</b>	2	<b>2</b>	2
	照査技術者資格 【国土交通省登録技術者資格関連】	-		-		-		2	
担当技術者資格 【国土交通省登録技術者資格関連】	-		2		2		-		

ウエイトを変更しないよう内数とする

- 参 考 ( 関連資料 )



令和3年2月9日  
大臣官房 技術調査課・公共事業調査室  
総合政策局 国際政策課・海外プロジェクト推進課

## 海外インフラプロジェクトに携わる技術者を初めて認定・大臣表彰！

国土交通省は、今後の海外進出や国内外の技術者の相互活用を促進するため、海外インフラプロジェクトに従事した本邦企業の技術者の実績を認定し、特に優秀な者について表彰する「海外インフラプロジェクト技術者認定・表彰制度」制度を令和2年度から創設しています。  
このたび、初回として、1077件の認定証を発行するとともに、優れた技術者28名を表彰することを決定しましたのでお知らせします。

### 1. 制度の概要について

国土交通省では、技術者の国内・海外間での相互活用の促進を図ることを目的に、海外インフラプロジェクトに従事した技術者の実績を認定するとともに、特に優秀な技術者を表彰する「海外インフラプロジェクト技術者認定・表彰制度」を令和2年度から創設し、令和2年9月30日～10月30日にかけて認定申請・表彰応募を併せて募集を行い、「海外インフラプロジェクト技術者評価委員会（委員長：小澤一雅東京大学教授）」での審議を踏まえ、以下の通り決定したものです。

本制度により認定・表彰した実績については、今後、国交省発注の工事等において、技術者の能力等として評価していくことを予定しています。

（制度の概要は別紙1、委員会の概要は別紙2参照）

### 2. 実績の認定（認定証の発行）について

46の企業等から合計1,199件の認定申請があり、審査の結果、事実関係の確認ができた1,077件について、認定証を発行することといたしました。なお、重複を除いた対象技術者数は708名となります。（実績認定件数の詳細は別紙3参照）

### 3. 国土交通大臣表彰について

38社から計61名の表彰応募があり、審査の結果、国土交通大臣賞17名、国土交通大臣奨励賞11名の計28名の受賞者を決定しました。

（表彰件数の詳細は別紙3参照。受賞者の一覧は別紙4（国土交通大臣賞）・別紙5（国土交通大臣奨励賞）参照）

※ 国土交通大臣賞：特に優れた技術者に対して与える

「海外インフラプロジェクト優秀技術者 国土交通大臣賞」

国土交通大臣奨励賞：優れた技術者であり今後の更なる活躍が期待される技術者に対して与える

「海外インフラプロジェクト優秀技術者 国土交通大臣奨励賞」

### 4. 表彰式について

令和3年3月に、オンラインでの表彰式を開催する予定です。詳細については、後日お知らせいたします。

#### 【問合せ先】

総合政策局 海外プロジェクト推進課 小浪、戸部 国際政策課 新井（制度全般・表彰について）  
代表番号：03-5253-8111（内線25803、25819）、直通番号：03-5253-8315、FAX：03-5253-1562  
大臣官房 技術調査課 吉井 公共事業調査室 中尾（実績の認定について）  
代表番号：03-5253-8111（内線22334、24297）、直通番号：03-5253-8218/8258、FAX：03-5253-1562

## 目的

- 今後の海外進出や国内外の技術者の相互活用を促進するため、海外インフラプロジェクトに従事した本邦企業の技術者の実績を認定し、特に優秀な者については表彰する制度を創設するとともに、本認定・表彰の結果を国内工事・業務の入札時に評価する。

## 対象となる工事・業務

以下の海外建設工事又は業務の従事経験を有する本邦企業等に所属する技術者※

### 【工事部門】

- ①発注者：外国政府/政府機関に準ずる法人(公社・特定目的会社(SPC)等を想定)、国際機関、日本政府又は政府関係機関
- ②受注者(JVの構成員を含む、ただし元請けに限る)：本邦法人またはその海外現地法人である海外建設工事(道路、河川、港湾、鉄道、空港、建築等)に従事した技術者(過去5年の実績)

### 【業務部門】

- ①発注者：上記に同じ
- ②受注者：上記に同じである建設関連業務(道路、河川、港湾、鉄道、空港、建築等の調査、詳細設計、施工監理)に従事した技術者(過去5年の実績)  
<国内における調査等のみをその内容とする業務は含まない>

※主要な構造物の工事に一定の期間責任を持って関わったと申請企業等が認める技術者(国内工事・業務における監理技術者等相当以上の水準を想定)を対象とし、短期の応援業務等の一時的なサポートを含まない。

## 実績認定・表彰手続

### 【実績認定】

- 申請書類の内容を関係機関と連携して確認し、海外で従事した実績として国土交通省が認定※  
※ 技術者が所属する企業等(海外関連会社の場合国内親会社)が申請。

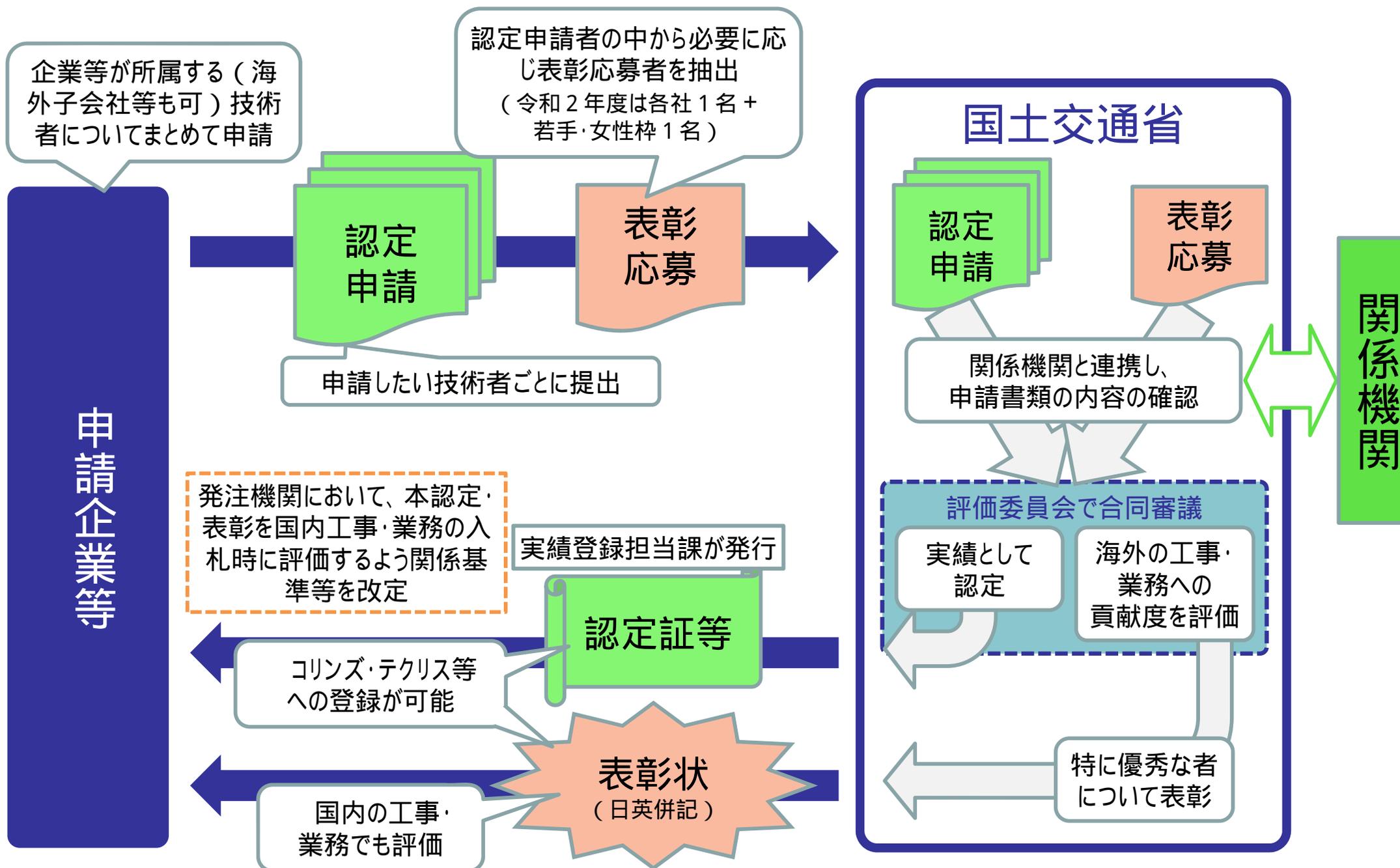
### 【表彰】

- 応募技術者が従事した海外の工事・業務における技術力・創意工夫・貢献度等を評価し、特に優秀な者について表彰(大臣賞)
    - ・ マネジメントに果たした役割、成果
    - ・ 直面した技術的な課題と対応
    - ・ 関係機関協議・調整での困難性、工夫して対処、解決した点 等を評価
  - 「海外インフラプロジェクト技術者評価委員会(仮称)」を設置し、制度の検討や受賞者の選考を実施
- ⇒ 実績・表彰のコリンス・テクリス等への登録が可能となり、国内工事・業務への門戸開放。

## スケジュール

- 9月28日 第1回委員会開催、9月30日 募集開始
- 12月21日・1月 第2回・第3回委員会開催、受賞者選考・内定
- R3年2月～3月 認定・表彰対象の決定、表彰式・認定証の発行

【参考】海外インフラプロジェクト技術者認定・表彰のフロー



- 建設業の海外進出が必要な一方、海外での工事・業務の実績が国内工事等の受注にあたって評価されにくい状況。
- このため、海外工事等の技術者の実績を国として認定・表彰するとともに、**国内工事等の入札・契約手続きにおいて当該実績を評価**する仕組みを構築することで、国内外の技術者の流動化を促進し、建設業の海外進出を後押し。

## 背景

- 建設業の海外進出、技術者の国内外の相互活用を推進する必要。
- 一方、直轄工事等で実績評価の際に用いるデータベース（コリンズ・テクリス）への登録には、発注者の確認（サイン）が必要であることから海外の実績登録が進んでおらず、当該実績が国内工事等の調達において評価されにくい。
- 国内の工事等において、海外工事等の実績を評価する仕組みが必要。

### ■「今後の発注者のあり方に関する中間とりまとめ」に海外展開を促進する仕組みの構築の必要性が明記

今後の発注者のあり方に関する中間とりまとめ（H30.4 発注者責任を果たすための今後の建設生産・管理システムのあり方に関する懇談会）

#### 5-4. 海外展開を促進する仕組みの構築

- ・ JICA等の国際協力機関と連携して、海外における技術者の実績・成績等を国内工事・業務でも活用できるような制度構築の検討を行うべき。そのためにジ・エンジニアや海外実績の評価導入、海外実績、成績等の国内工事・業務への活用を検討すべき。

### ■品確法に基づく「発注関係事務の運用に関する指針」に海外での施工経験のある技術者の活用が明記

発注関係事務の運用に関する指針（R2.1 公共工事の品質確保の促進に関する関係省庁連絡会議 申し合わせ）

（競争参加者の施工能力の適切な評価項目の設定等）

- ・豊富な施工経験を有していない若手技術者や、女性技術者などの登用、民間発注工事や海外での施工経験を有する技術者の活用も考慮した要件緩和、災害時の施工体制や活動実績の評価など適切な評価項目の設定に努める。

## 海外工事等における技術者の実績を認定・表彰

- 海外で従事した実績を国土交通省が認定・表彰
- R2. 9月 募集開始
- R3. 2月 初回の認定・表彰

## 直轄工事等における評価

- 認定・表彰された海外工事等の実績を**直轄工事等の入札・契約手続（総合評価落札方式）**で評価
- その前提として、本認定によりコリンズ・テクリス等への実績登録を可能とする

## 実績認定件数

	認定数			
	認定数	建設会社	建設コンサルタント	その他
受付企業等数 (申請企業等数)	<b>45者</b> (46者)	26者 (27者)	17者 (17者)	2者 (2者)
認定証対象事業数 (申請事業数)	<b>366事業</b> (421事業)	151事業 (167事業)	212事業 (251事業)	3事業 (3事業)
認定証対象者数 (申請者数)	<b>708名</b> (742名)	575名 (607名)	127名 (129名)	6名 (6名)
認定証発行件数 (申請件数)	<b>1077件</b> (1199件)	705件 (760件)	362件 (429件)	10件 (10件)

## 大臣賞及び奨励賞 表彰件数

	表彰件数								
		国土交通大臣賞			国土交通大臣奨励賞				
		工事	業務等	合計	工事	業務等	合計	工事	業務等
合計 (応募数)	<b>28名</b> (61名)	22名 (39名)	6名 (22名)	<b>17名</b>	13名	4名	<b>11名</b>	9名	2名

## 令和2年度海外インフラプロジェクト優秀技術者 国土交通大臣賞

### 2020 Minister's Award for Outstanding International Infrastructure Engineer

#### (Minister of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Award)

番号	氏名	企業名	国/地域名	プロジェクト名
1	相川 秀一	東洋建設(株)	ミャンマー	ティラワ港コンテナターミナル建設工事
2	岩田 修	西松建設(株)	香港	セントラルカオルーン幹線道路新設工事ホームテン立坑工区
3	宇都宮 真理子	日本コンサルタンツ(株)	インドネシア	ジャカルタ都市高速鉄道事業(MRT南北線フェーズ1)運営維持管理支援
4	大縄 泰平	佐藤工業(株)	シンガポール	地下鉄ダウンタウン線(第3期)936工事(ベンクーレン駅建設工事)
5	大西 陽子	(株)大林組	インドネシア	タンジュンプリオク港アクセス道路建設事業(II)E2A工区・パッケージ3
6	木之下 一也	東亜建設工業(株)	ガーナ	セコンディ水産業振興計画
7	坂本 雅信	清水建設(株)	インドネシア	ジャカルタ都市高速鉄道事業・104/105工区
8	鈴木 嗣成	五洋建設(株)	香港	香港国際空港第三滑走路建設地盤改良工事(第1工区)
9	田部 元太	(株)大林組	バングラデシュ	カチプール・メグナ・グムティ第2橋建設・既存橋改修事業
10	豊田 高士	八千代エンジニアリング(株)	フィジー	ナンディ川洪水対策策定プロジェクト
11	南條 大助	(株)オリエンタルコンサルタンツグローバル	インドネシア	ジャカルタ都市高速鉄道事業・施工監理コンサルタンツ業務
12	野村 泰由	東急建設(株)	インドネシア	ジャカルタ都市高速鉄道事業・101/102工区
13	橋詰 亮	(株)フジタ	香港	香港国際空港西エプロン拡張工事・546工事
14	福原 教仁	(株)日本空港コンサルタンツ	フィリピン	新ボホール空港建設及び持続可能型環境保全事業
15	松野 憲司	(株)IHIインフラシステム	ベトナム	ニャットン橋(日越友好橋)建設事業 パッケージ1
16	丸二 信彦	三井住友建設(株)	タンザニア	タザラ交差点改善計画
17	若松 友二	飛島建設(株)	東ティモール	コモロ川上流新橋建設計画

(五十音順・敬称略)

令和2年度海外インフラプロジェクト優秀技術者 国土交通大臣奨励賞  
2020 Minister's Encouragement Award for Outstanding International Infrastructure  
Engineer (Minister of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Award)

番号	氏名	企業名	国/地域名	プロジェクト名
1	赤城 嘉紀	JFEエンジニアリング(株)	ラオス	国道九号線橋梁改修計画
2	梅木 知裕	八千代エンジニアリング(株)	スーダン	統合水資源管理能力強化プロジェクト
3	上床 和輝	新菱冷熱工業(株)	アラブ首長国連邦	アブダビ首長国アブダビ国際空港拡張に伴う地域冷房プラント-1建設工事
4	岡部 真佳	清水建設(株)	インドネシア	ジャカルタ都市高速鉄道事業・103工区
5	杵築 秀征	西松建設(株)	香港	地下鉄観塘延伸線1001工事
6	黒田 杏	五洋建設(株)	シンガポール	センカン総合病院建築工事
7	清水 憲一	飛島建設(株)	パラオ	上水道改善計画
8	高岡 泰弘	日本工営(株)	ミャンマー	新タケタ橋建設計画
9	滝 直也	(株)IHIインフラシステム	ベトナム	ニャットン橋(日越友好橋)建設事業 パッケージ1
10	中田 直樹	東急建設(株)	インドネシア	ジャカルタ都市高速鉄道事業・101/102工区
11	村松 敬哲	東亜建設工業(株)	ガーナ	セコンディ水産業振興計画

(五十音順・敬称略)